

令和8年度

申込締切

令和8年
3月13日(金)



安芸太田町より 健診のお知らせ

このお知らせは

- 山ゆり健診
 - 人間ドック
 - サクッと健診
- のお知らせです。

自分はどの健診を
受けられるの?

どうやって申込
すればいいの?

次のページをCHECK!

以下、全ての事項に同意の上、健診にお申込みください。

- 受診後、健診結果を町が保健指導などの保健事業に活用すること
- がん検診の結果が「要精密検査」となった場合に、精度管理向上のため医療機関から安芸太田町に精密検査結果が情報提供されること
- 健診結果及び精密検査結果は安芸太田町で管理され、統計情報に活用されること

Step1 あなたが受けられる健診を確認します

年度末年齢 (令和9年3月31日時点)	山ゆり健診		人間ドック	サクッと 健診
	基本健診	がん検診		
安芸太田町民（20歳～39歳）	○	○ 対象年齢の 安芸太田町民 20歳以上 ●肺がん ●大腸がん ●子宮頸がん	×	×
安芸太田町国民健康保険被保険者 (40歳～74歳)	○	○ 20歳以上 ●肺がん ●大腸がん ●子宮頸がん	○	×
後期高齢者医療被保険者 (75歳以上)	○	○ 40歳以上 ●胃がん ●乳がん	×	○
社会保険加入者 (40歳～74歳)	被保険者(本人)	○	×	×
	被扶養者(家族)	○	×	×

Step2 申込をします

山ゆり健診

受けたい会場・日程・時間・検査項目を選びます。

人間ドック・サクッと健診

受けたい会場・希望月・検査項目を選びます。

どちらかの方法で申込

※紙による申込はできません。

〈電話での申込〉

☎050-3647-9528

令和8年2月12日(木)～3月13日(金)

9:00～17:00

※土・日・祝日を除く

〈インターネットでの申込〉

24時間いつでも受付!

令和8年2月5日(木)～3月13日(金)

※詳しくは同封の健診申込ガイドを
ご覧ください。



山ゆり健診は5月上旬、人間ドック・サクッと健診は5月下旬に受診日をお知らせします。

希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

Step3 受診します

結果は健診からおよそ1か月後にお届けします。

なお、健診で要精密検査となった場合には、必ず医療機関を受診してください！

【注意事項】

- 人間ドック・サクッと健診のセット内容にない検査は、山ゆり健診で受診できる場合があります（検査重複不可）。
- 健診受診後、遡って保険証資格に変更があった場合、健診費用をご負担いただくことがあります。

会 場	日 程	受 付 時 間
修道活性化センター	5月26日(火)	9:00～11:00
筒賀小学校体育館	5月27日(水)	8:00～11:00
戸河内ふれあいセンター	5月28日(木)・29日(金)	8:00～11:00
加計体育館	5月31日(日)・6月1日(月)・2日(火)	8:00～11:00 (日曜日のみ9:00～)

申込をされた方には、5月上旬に日程を郵送にてお知らせします。必ずご確認ください。

■受けられる項目・料金

	健診項目	対 象 者	健 診 費 用
基本 健 診	<p>【項目】</p> <p>※基本健診を選択すると全て受けられます</p> <ul style="list-style-type: none"> ●問診、診察 ●身体計測 ●血圧 ●尿検査 ●血液検査（血中脂質検査、肝機能検査、血糖検査、腎機能検査、貧血検査） 	保険の種類によるので、右のページを確認してください。	
がん 検 診	胃がん（バリウム検査） ※胃カメラ検査の実施はありません	40歳以上	約12,100円
	肺がん・結核（レントゲン検査）	20歳以上	約2,500円
	大腸がん（便潜血検査）	20歳以上	約1,900円
	前立腺がん（血液検査）	40歳以上の男性	約2,200円
	子宮頸がん（内診・細胞診）	20歳以上の女性	約5,800円
その他検診	乳がん（マンモグラフィ検査）	40歳以上の女性	約6,000円
	乳腺エコー（超音波検査）	20歳以上の女性	約5,500円
	腫瘍マーカー（血液検査）	20～39歳	約7,700円
	骨粗しょう症（超音波検査）	40歳以上	約2,200円

■検診を受けられる方

①安芸太田町国民健康保険被保険者（40歳～74歳）

②保険に関係なく、20歳～39歳の住民

③後期高齢者医療被保険者（75歳以上の方または65歳以上で障害認定を受けた方）

④社会保険（協会けんぽ、組合けんぽ、共済組合、国保組合など）の被保険者（本人）※1

⑤社会保険（協会けんぽ、組合けんぽ、共済組合、国保組合など）の被扶養者（家族）※2

※1：各保険者の設定した健康診査制度が割安な場合もあります。詳しくは勤務先の担当者または各保険者にご確認ください。

※2：被扶養者の方は必ず特定健診受診券が必要です。ご不明点は各保険者にお問い合わせください。

自己負担額	備 考
●上記の①、②、③に該当する方 無料 ●④に該当する方 7,150円 ●⑤に該当する方 特定健診受診券に記載して ある金額	 
1,900円	●かかりつけ医がいる方は、バリウム検査の可否を相談の上、申込してください。 ●バリウム検査は身体への負担が大きい検査です。年齢を重ねるにつれてそのリスクは大きくなるため、75歳以上で申込する場合、検査の副作用などをしっかりと理解したうえで、同封している同意書に記名してから受診当日に持参してください。 ●当日血圧が高い方は、検査を中止させていただく場合があります。
400円	
300円	
300円	
900円	
40歳代 1,000円 50歳以上 800円	
900円	40歳以上の方は乳腺エコーのみの申込はできません。乳がん検診（マンモグラフィー検査）も受診することが条件となります。
1,000円	消化器系のがんを中心としたがんのリスク評価検査です。
400円	かかとの骨に超音波を当てて骨密度を測定します。

人間ドック

町内に住所がある40歳以上74歳以下の国民健康保険加入者（令和9年3月31日時点の年齢）

健診費用から

15,000円分
助成します

●実施期間：令和8年6月～令和9年3月の平日

●実施場所・受診項目

健診機関名	特健診	肺がん (レントゲン)	大腸がん (検便)	胃がん (バリウム)	胃がん (内視鏡)	子宮頸 がん	乳がん (マンモグラフィ)
安芸太田病院 (安芸太田町大字下殿河内236) ☎0826-22-2299	○	○	○	×	○	×	×
健診費用：約21,800円+オプション検査費用							
アルパーク検診クリニック (広島市西区草津新町2丁目26番1号) ☎082-501-1115	○	○	○	△ + 0円	△ + 3,300円	△ + 4,400円	△ + 7,260円
健診費用：約33,100円+オプション検査費用							
広島県地域保健医療推進機構 HiTS健診プラザ (広島市南区皆実町1丁目6番29号) ☎082-254-7111 ※女性専用の日（レディースデイ） は木曜日のみ実施しています。	○	○	○	△ + 0円	△ + 5,000円	女性のみ ○	女性のみ ○
健診費用：約27,600円～36,800円+オプション検査費用							

○…セット項目（全て受けられます） △…オプション検査（選んで受けられます） ×…実施なし
詳細は直接、健診機関へご確認ください。

サクッと健診

町内に住所がある75歳以上の方
(令和9年3月31日時点の年齢)

健診費用から

7,000円分
助成します

●実施期間：令和8年6月～令和9年3月の平日

●受診項目

健診機関名	基本 健 診	肺がん (レントゲン)	大腸がん (検便)	胃がん (バリウム)	胃がん (内視鏡)	子宮頸 がん	乳がん (マンモグラフィ)
安芸太田病院 (安芸太田町大字下殿河内236) ☎0826-22-2299	○	△ + 2,310円	△ + 1,200円	×	△ + 12,980円	×	×
健診費用：約14,100円+オプション検査費用							

●基本健診+心電図+前眼部検査がセットになっています。

●検査によっては、山ゆり健診（集団健診）の方が割安になります。

留意点【人間ドック・サクッと健診】

- オプション検査は全額自己負担です。申込時にはご注意ください。
- 町税・国民健康保険税の滞納がある方は、申込できません。
- 一部の項目だけの受診はできません。（例：胃がん検診だけ受診する など）
- 社会保険（協会けんぽなど）の被保険者・扶養者で人間ドックなどの個別健診を希望される場合は、各保険者が設定している健康診査制度について、勤務先の担当者・各保険者にお問い合わせください。

■各健診機関のオプション検査

	安芸太田病院	アルパーク 検診クリニック	広島県地域保健医療推進機構 HiTS健診プラザ
脳ドック	20,900円	29,700円	23,100円
胸部CT	16,170円	19,800円	20,735円
腹部エコー	5,830円	セット項目	セット項目
骨粗しょう症	実施なし	2,200円	2,200円
乳腺エコー	実施なし	4,400円	6,050円
前立腺がん	2,970円	2,640円	2,000円

〈個人情報の保護〉

特定健康診査・がん検診の結果の情報は、健診機関を通じて、健康福祉課に送付され、保健指導等に活用されます。取り扱いや管理は、個人情報保護の観点から適切な対応を行います。同意の上、お申ください。

がん検診（人間ドック・サクッと健診を含む）の結果が「要精密検査」となられた方には精密検査の受診について、医療機関を通じて把握させていただきます。（「高齢者の医療確保に関する法律」において）

なお、精密検査未受診者へは、訪問や電話での受診勧奨または受診の状況などを聞かせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

〈ご留意ください〉

がん検診による最大の利益は早期発見・早期治療により、がんによる死亡率が減少することです。

一方で、受診者にとって不利益になる場合もあります。

- ① 「偽陰性」 …がんがあるのに検診結果が「陰性」「異常なし」になること
- ② 「偽陽性」 …がんがないのに検診結果が「陽性」「異常あり」になること
- ③ 「過剰診断」 …生命予後に影響しない、治療が必要ない「がん」まで要治療となること

どんなに優れたがん検診でも、現在の検査法に100%の精度はありません。受診することで得られる利益と不利益があることをご留意ください。

どうして定期的ながん検診が必要なの？

「がん検診」は症状が出る前のがん（早期がん）を発見し、早期に治療をすることを目的としています。つまり、検診結果が「要精密検査」であったにも関わらず、精密検査や治療を受けなければ、がん検診の意味が無くなってしまいます。

また、がんが検査で分かる大きさ（約1cm）になるまでは数年から約20年必要ですが、そのあと約1、2年で倍の大きさになってしまいます。以降は急激に大きくなり、症状が現れたり転移していきます。

こういったがんの特性があるため、がん検診は1、2年おきに受診し、早期に発見することが重要です。



お問い合わせ

健康福祉課

☎0826-22-0196